

採用時特別研究員-RPD採用期間変更願

採用年度	令和4年度
資格	RPD
書面合議審査区分	人文学
受付番号	202240300

令和 3 年 10 月 1 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

フリガナ トッケン タロウ
登録名 特研 太郎

受入研究機関 学振大学

下記のとおり、採用期間を変更したいので承認願います。

記

変更前の採用期間 ① 令和4年 4月1日～令和7年 3月31日 ② 令和4年 7月1日～令和7年 6月30日
※該当する番号に ③ 令和4年 10月1日～令和7年 9月30日 ④ 令和5年 1月1日～令和7年 12月31日
○を付けること。

変更後の採用期間 ① 令和4年 4月1日～令和7年 3月31日 ② 令和4年 7月1日～令和7年 6月30日
※希望する番号に ③ 令和4年 10月1日～令和7年 9月30日 ④ 令和5年 1月1日～令和7年 12月31日
○を付けること。

変更理由 令和4年1月より子が手術のため入院することとなり、当初は令和4年3月に退院し、申請どおり4月に研究を再開する予定であったが、術後経過が思わしくなく、退院が4月以降の見込みとなった。
子の治療に専念するため、RPD採用期間について②令和4年7月開始への変更を希望する。

【研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】

研究機関長の承認：承認済

受入研究者の承認：承認済

申請時に受入予定としていた、採用後の受入研究者およびその所属機関長に承認を得る。記入・提出は事務局が行うこと。

フィッ

- (注) 1. 事前に必ずメールで本会 (yousei2@jsps.go.jp) に連絡してください。
 2. 研究機関長は、大学の場合は原則として学長です。
 3. 採用期間は上記①～④から選択すること。選択肢以外の採用期間とすることはできません。
 4. 科学研究費助成事業（特別研究員奨励費）については、変更後の採用開始時期に合わせて別途手続が必要となることがありますので、予め受入研究機関の事務局に確認してください。
 5. 採用期間の変更理由は、出産・育児に係るもののみ認められます。